

女子部春季研修会

平成26年2月15日(土)9:00～16:00

会 場 小松市弓道場

講 師 坂本祐子教士七段

参加者数 29名

研修内容

矢 渡 坂本祐子教士七段

午前 一手行射 審査方式、錬士は持的射礼、教士は一つの射礼

講師による講評

昼食兼総会

午後 錬士による基本体、基本動作指導。教士による指導法の指摘。

襷掛けの稽古と細部の注意点について。

教士による射技研修。

夜 懇親会、片山津「花彩朝楽」

・総会では「女子の研修会は気をはらず質問できるので良い。」

「各専門部に所属する女子が増える中、女子であるということで自動的に女子部というシステムで、優先順位が出るのはやぶさかではないにも関わらず29名の参加は嬉しい。」

「女子の会員増加率は男子をしのぐが、これからも女子の会員数を増やし県連での発言権が増えると良いと思う。」

「雪の降るこの時期しか研修会ができないが、真面目に取り組んでくれる人が多く嬉しい。」

「女子は家庭や仕事との両立もあり、家庭の理解が得られるように気を使う。」

「益々の女子のレベルアップを望む。」等々の意見がでた。

《女子部研修会に参加して》 金沢市弓道協会 大西雅代

2月15日に開催された女子部春季研修会に参加させていただきました。以前に参加した時は、弓道を始めてまだ1年位で、何一つまともにできない私を、先生方が優しく丁寧に、かつ根気強くご指導いただき、とても感激したことを覚えています。今回もこの研修会を楽しみにしておりました。

研修会は坂本先生の矢渡しで始まりました。「射を行うにあたって 女子は優雅のうちに、容姿凛然たるを心がけること」を、実技を通じて教えて下さる素晴らしい矢渡しにまず感動。

弓道は年齢や男女の垣根なく楽しめるスポーツですが、女子にしかできない所作もあります。日々の修練では自分で中々解決できない襷掛けや胸当てなどの疑問点に対して、先生方が間近で丁寧に指導下さり、緊張感の中にも和らいだ雰囲気になっていました。

今回も女子部研修会に参加して良かったと思いながら、帰途に着きました。お世話下さった先生方、本当に有難うございました。





